

年 頭 の 挨拶

愛知県自動車車体整備協同組合 理事長 金原正和

新年明けましておめでとうございます。

愛知県自動車車体整備協同組合理事長の金原正和です。

令和4年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症が再拡大し、行動制限など経済活動がままならない1年でしたが、ようやく新型コロナウイルスも感染者が激減し、国内経済は緊急事態宣言の解除後商業活動の再活動活性に向けて動き出し正常化の方向へ向かっていると思われた矢先、オミクロン株が世界的流行の兆しを見せており先行きが不透明な状態です。



一方原油価格の高騰に伴うガソリンなどエネルギー高を背景に、物価高騰はその回復軌道に大きな障害となっています。まだまだ完全なる終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く経済環境にも大きな打撃は避けられず、難しい経済環境がつづくと思われまます。

こうした中で自動車業界は今100年に1度と言われる変革期を迎えています。この100年に1度の大変革を起こす波は「電動化」、「自動化」、「コネクテッド化」の3つだと言われています。車の使い方とともに従来の概念を大きく覆すものであり、同時に必要となる技術領域も広がっていくため、様々な業種との技術・事業提携が増えていくことが予想されます。

自動車業界が大きく変革する中、安全で環境と調和のとれたクルマ社会の構築に貢献するため、技術の向上に努め、社会的使命を果たすとともに、組合員の自主的な経済活動を促進し、業界の信頼確立を目指して参ります。

6年目となります日車協連の自主認定制度「先進安全自動車対応優良車体整備事業者」の取得が、日々進化する車両技術に対応した適切かつより高度な車体整備の推進、及び自動車車体整備事業者として提供するサービスの付加価値を高め、安心・安全な車体整備を提供する業界団体と事業所としての信頼向上に繋げるとともに、車体整備業としてのブランド化に繋げ、お客さまに対して技術や設備環境のクオリティの高さをアピールすることで、愛車協の知名度を上げるよう努めて参ります。厳しい現状ではありますが、魅力ある事業を積極的に推進し、愛車協を支えていただいている組合員の皆様に貢献出来ればと思っております。

また、特定整備認証制度の開始から2年目を向かえ、全組合員の約六割が電子制御装置整備認証を取得し、全国でもトップの取得率になっています。今後も全組合員が特電子制御装置整備認証を取得できるよう全力を挙げて取り組み事業の拡大に繋げていきたいと考えております。



最後になりますが、本年も組合員、賛助会員及び関係団体皆様方の益々の発展とご活躍を祈念するとともに、役員一同、精一杯頑張りますので一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます、この新しい年がより佳年になるよう心より祈念致しまして、私からの年頭の挨拶とさせていただきます。

